

リハビリ通信

今回のテーマは…

《呼吸訓練について》

✓呼吸訓練とは、呼吸機能の向上を目的として行います。

呼吸機能が向上すると、もし食事中に誤って気管に食物が入った時に、しっかり咳をして異物を外に出せるようになり、**誤嚥性肺炎の予防**にもつながります。

当施設には2名の言語聴覚士が在籍しており、毎日のデイサービス内での個別機能訓練でも呼吸訓練を取り入れております。

リハビリのぞいてみた！

色々な呼吸訓練



①巻笛を使用(強く咥えて唇の筋力強化にも)



②ティッシュを使用



③ペットボトルを使用

※当施設では、言語聴覚士の視点から、呼吸訓練が**嚥下機能や発話機能**の向上につながるようリハビリを行っております。呼吸訓練は目に見えにくく、分かりにくい部分があるため、**巻笛**、**ティッシュ**、**ペットボトル**に水を入れたものをストローで吹く、等といった道具や方法を使って、**分かりやすさ**を心がけて実施しています。

呼吸訓練を始める前に、しっかりと座位姿勢(深く座る、背筋を伸ばす)を取り、麻痺側にクッションを挟む等のポジショニングを行ってから、**安全**に行っております。